

# 細川護熙元首相に聞く



(毎日新聞撮影)

## 「不戦」が私の信念

1993年の所信表明演説で、侵略行為への反省について表明した細川護熙（むりひる）元首相に、不戦の思いを聞きました。

（握手手 金子豊弘、小村謙）

私が首相になつておじいちゃんは、今から28年前に、不戦の思想を語りました。だからこそ、内にあって

は、文化の繋り継がな質の高い実のある生活様式を編み出し、美しい自然と環境を将来のために残していくことが何よりも大切」と強調しました。

侵略行為反省  
中韓口が歓迎

その所信表明では同時に、「過去のわが国の侵略行為や植民地支配などが多くの人々に耐えがたい苦しみをもたらしたこと」を改めて深い反省とおわびの気持ちを申し述べる」と表明しました。

当時もかねて中国、韓

國から歓迎されました。ロシアのエリツィン大統領がその年の10月に来日してございましたが何よりも

「これだけをやりなさい」と西戦に勝つも「西戦に勝つも」忍にしかけて、彼の率直な想いだけがなかつたら自分は、ここに「来なかつた」と言わはれることはないと思つた。

私は「共産党が書つておられた」と思つた。つまり西戦に勝つも「西戦に勝つも」忍にしかけて、彼の率直な想いだけがなかつたら自分は、ここに「来なかつた」と言わはれることはないと思つた。

私は「共産党が書つておられた」と思つた。つまり西戦に勝つも「西戦に勝つも」忍にしかけて、彼の率直な想いだけがなかつたら自分は、ここに「来なかつた」と言わはれることはないと思つた。

（徳川三代の師匠格の次  
席和尚といふ人がいます  
とんでもない）

私は、タクシーに乗つてよく運転手さんに話を聞くんですよ。「どの党を支持しているのか」って。そうすると共産党っていう人が多いんですね。それで、「海外とね。でも、おっしゃうまく水をかけないね。沢庵和尚は、家庭、ぼくらもまだ」とそういう風にませんよ。

（西戦）

私は、タクシーに乗つてよく運転手さんに話を聞くんですよ。「どの党

## 「譲れない一線わりに共産党と近い」

（西戦）  
（徳川三代の師匠格の次  
席和尙といふ人がいます  
とんでもない）

私は、海外で武力行使するなんていうことはどうももない、それだけはあります。それで「一線だと思つておられる」と思つて下さい」と書いてあります。そういうといふことがないでしょ。私は、海外で武力行使するなんていうことはどうももない、それだけはあります。それで「一線だと思つておられる」と思つて下さい」と書いてあります。そういうといふことがないでしょ。

（西戦）  
（徳川三代の師匠格の次  
席和専といふ人がいます  
とんでもない）

私は、海外で武力行使するなんていうことはどうももない、それだけはあります。それで「一線だと思つておられる」と思つて下さい」と書いてあります。そういうといふことがないでしょ。

（西戦）  
（徳川三代の師匠格の次  
席和専といふ人がいます  
とんでもない）

私は、海外で武力行使するなんていうことはどうももない、それだけはあります。それで「一線だと思つておられる」と思つて下さい」と書いてあります。そういうといふことがないでしょ。

（西戦）  
（徳川三代の師匠格の次  
席和専といふ人がいます  
とんでもない）

私は、海外で武力行使するなんていうことはどうももない、それだけはあります。それで「一線だと思つておられる」と思つて下さい」と書いてあります。そういうといふことがないでしょ。